

改正の声高し

新聞部は、生徒からの不満を集めるために、インタビューを行ったところ、十数種に及び不満がでてきた。しかし今回は、不満の声を比較納めかつた女子の校章も含めた制服の問題を取り上げてみた。

ついでだが、このもつ
現状に反対であるとか
九十七%と、グラフ②
を見られるように、
ワンピースと同様に
創刊に反対者が多く、
ヤシヨメの希望として
は、
① 型を愛えてほしい

① 型を愛えてほしい
三十四%

② 男子のやうに、白
なら良いとしてほ
しい。

③ 四十九%
自然化してほしい

手を上げれば見えてしまつたといった女子の一番臭になることが多い。

最後に校章について
のインタビュートの結果は、グラフ③の通りであるが、男子の中には「夏 つけにくいから変えたせや」とか、「なんで男子と女子と大きさが違うのん」と言つた意見が聞かれた。

女子の方では、校章をかえてほしいが五十五%であるが、「夏 杀でつけるのがめんどろ」という回答で、安全ピンをつけてもらいたいという要求が強かつ

意事項参照)
 体育のワンピースに
 ついては、反対者が九
 十七%と、圧倒的多数
 を占めている。その反
 対理由の内訳は、かう
 づくの通りだが、恥ず
 かしい・格好が悪いと
 いうのが大半で、一・
 二年の女子の人は身を
 もって感じてゐる人も
 多いだろう。
 次に夏のナラウスに

と云つて
いる。有
故現行の
夏服がい
やなのが
という實
問に對し
ては、
「いやら
しい人が
上着の
やぐ」

① 体育時のワンピース (1.2年が対象)

② 女39 團服..... (2.3 海軍生員)

③ 校章.....(金王冠封套)

[illegible]

〈各項目 100人にインタビュー〉

勇氣を持て

た。
もつすぐ衣更えの六
月がやつてくる。夏服
を着るのかいやなら、
H・Rで討議し、議会
に提出してほしいと、今年
も現行のままになる。
そうやってから又句を
言うても、いいこうに
ならない。是非秀クウ
ス用や共、話し合つて
もらいたいものだ。

四月十七日(巨)松は友人と天王寺美術館で待ち合わせた。クラヴの先輩の便紙を参考書といただいて、友人に譲るつもりだったからである。

しかし、大変な量になったので、半分に減らそうと思つたが、友人の喜ぶ顔みたさに全部持つていくことにした。歩く距離は大した

ことにはないと思ふ
 上町線に松虫駅
 から電車に乗った
 のだが、そこまでで
 も非常に重かった。
 天王寺の陸橋を
 昇るのに一苦勞
 したが、やつとこの
 とで天王寺公園
 に着いた。
 天王寺公園を歩
 いていてもだれも手
 を貸してはくれな
 かった。何度も何
 度も休んだのに、
 若い人達は横目
 で見るがうら通り
 過ぎてゆく、無関
 心を装っている中
 年層の人、などは
 かりである。ここ
 が天王寺公園の
 中程を歩いていた
 と感じた。七十歳
 ぐらいのおじいさん
 が私を見て、「重た
 そうやなあ」と
 言つて一度は通り
 過ぎたもののもう
 一度もどつて来て
 「つよ、とあんたには
 無理やなあ、お
 じまんが半分持っ
 てあげよう」と言
 つて荷物のうちの
 半分を持ってくれた。

美術館の前で待ち合せてゐた友達も途中まで迎えに来てくれて、友達も私もおじいさんにお礼を言つて別れた。重い荷物を持つて四苦八苦してゐる私にとつて苦みになる白い目で見られたいことは、とてもつらいことだった。世の中の冷たさも、みじめな感じも、せられたい。しかし、あのおじいさんには、まだ、この世の中、暖かい心を持った人がいることも知った。私の今までの経験では、このいつや、このいつに、持った人は、年配の人に、勿いように思ふ。このいつかは、ある程度、勇気のいることだけれど、できないことではないと思ふ。時代の変革とはいへ、このような優しい心をもった若い人が、少ないという事は、ちよつと寂しい気もする。みなさんの心に、このいつか、を、こころがあるのか、ないでしょうか。